

## 平成 28 年第 9 回美唄市教育委員会会議録

1 と き 平成 28 年 6 月 29 日（水）

午後 4 時 05 分 ～ 午後 4 時 45 分

2 ところ 市長会議室

3 出席委員

高橋委員長 森田委員 齋藤委員 土肥委員 早瀬教育長

4 説明員

伊藤教育部長 阿部学務課長 西田学務課補佐 日下学校給食センター所長

畑島指導室長 谷村生涯学習課長 谷川生涯学習課長補佐

高田図書館長 高橋総務係長

5 開会

齋藤委員を署名委員に指名

会期を 1 日と決定

6 議件名

その他 1	平成 28 年第 2 回市議会定例会一般質問について
その他 2	美唄市立小中学校等の情報セキュリティポリシーについて
その他 3	グリーン・ルネサンス推進事業(田植え)の報告について
その他 4	チャレンジデーの結果報告について
その他 5	スポーツ健康都市宣言 標語の決定について

## 概要記録

16:05

●高橋委員長 ただいまから、平成28年第9回美唄市教育委員会議を開催いたします。順序第1 会議録署名委員に齋藤委員を指名いたします。順序第2 会期の決定につきましては、本日1日とします。次に、順序第3 教育長報告、行事報告・行事予定を事務局から説明をお願いします。

●伊藤教育部長 はじめに、説明員の欠席についてご報告申し上げます。スポーツ振興課長の川西につきましては都合により欠席いたします。それから、生涯学習課長補佐の谷川が公務の都合で遅れて出席させていただきますのでよろしくお願いいたします。それでは、資料に基づきまして、説明いたします。

※教育長報告（添付資料 別紙1）

※行事報告、行事予定説明（添付資料 別紙2）

●高橋委員長 ただいま、教育長報告並びに行事報告・行事予定について説明がありました。これにつきまして各委員さんから何かご質問ございませんか。

●各委員 ありません。

●高橋委員長 なければ、次に移ります。順序第4、その他1 平成28年第2回市議会定例会一般質問について、説明を求めます。

●伊藤教育部長 その他1 平成28年度第2回市議会定例会一般質問についてご説明を申し上げます。まず、日程については6月14日から24日まで行われまして、一般質問につきましては、8名の議員の質問がございまして、そのうち4名が教育委員関連のご質問でございました。そのほか、教育委員会関連案件につきまして3件ありまして、1つは財産購入の件としまして、小中学校コンピュータ機器の購入に関する案件、もう1つはスポーツ健康都市宣言に関する案件、それから、補正予算としまして市民会館大ホールの改修費に関する案件を提出し、それぞれ議決をいただきました。それでは、一般質問の内容につきましてご報告させていただきます。

※一般質問、答弁内容説明（添付資料 別紙3）

●高橋委員長 ただいまの件に関して、何かご質問等ございませんでしょうか。

●森田委員 参考までに教えて頂きたいのですが、ファミリーサイクリングのことですが、ファミリーというと親子でのイメージが大きいのですが、参加希望者は、今年はどのような方たちだったのでしょうか。

●伊藤教育部長 事前に申し込みをいただいた方は約 50 名で、小学生から 80 代くらいの方に申し込んでいただいていた、市外の方も一部入っていました。

●森田委員 子どもさんも多かったのですか。

●伊藤教育部長 小学生は親子の申し込みで数名です。

●森田委員 市民の方からの要望ですが、距離の 33 km、45 km のこともあります。美唄のサイクリングロードとかもきちんと直して、美唄市内で、小学生以上になると思いますが、もっと小さい子どもさんが参加しやすいような道とかプログラムで実施できないかという要望がありましたので、検討をお願いします。

●伊藤教育部長 東明から我路までのサイクリングロードがあるのですが、かなり傷みが激しく、この先、使用できない状況がありますので、今後は、道路施設も活用した新たなサイクリングコースの設定をしたいと考えております。その中では、親子で楽しめる安全で短い距離のコースも含めて設定していきたいと考えておまして、それにあたっては、スポーツ推進員の皆さんのご協力をいただいて、実際走って安全確認をしたうえで、設定したいと考えております。

●高橋委員長 ほか、質問等ありませんか。

●森田委員 もう一点いいですか。中央小学校の放課後児童施設の利用者が定員より 12 名多いというのは農繁期等の季節的なものですか。

●谷村生涯学習課長 季節的ということではなく、利用したいという新 1 年生の人数も多くて、今回、定員よりオーバーしたのですが、例年、夏休みが明けて、子どもさんも学校に慣れてきて、家でも留守番できるようなお子さんが出てきて、少しずつ人数が減っていくのがこれまでの傾向だったので、4、5、6 月で定員はオーバーしているのですが、希望していただいた方につきましては受け入れをしている状況です。

●森田委員 昨年、保護者の方からお話があったのですが、お母さんが産休に入り家にいる状況になったので、その期間だけ、1 度学童を辞めたと、産休が明けて、また申し込んだ時、受け入れしてもらえなかった実態があったのですが、そのようなことがないような体制を作っていただきたいと思います。

●高橋委員長 このような状況については、検討、対応をお願いします。

●高橋委員長 ほか、何か質問等ありませんか。

●各委員 ありません。

●高橋委員長 なければ、その他 1 平成 28 年第 2 回市議会定例会一般質問については、終わります。

次に、その他 2 美唄市立小中学校等の情報セキュリティポリシーの策定につ

いて、説明を求めます。

●阿部学務課長 その他 2 美唄市立小中学校等の情報セキュリティポリシーについてですが、はじめに、平成28年度の小中学校のコンピュータの更新についてですが、小学校のコンピュータ教室用のパソコン 115 台、周辺機器一式を整備いたします。それから、小学校職員室用のコンピュータ 82 台、小学校の特別支援学級のタブレットパソコンを36台整備し、それから、中学校の職員室用のコンピュータ 57 台、これら一式の入札を行いました。6月24日に財産購入の件として議会の議決をいただきまして、速やかに発注をしたところです。これらの機器の更新に併せまして、学校における情報のセキュリティを整備したいと教育委員会では考え、美唄市立小中学校等情報セキュリティポリシー基本方針を定めたところです。これにつきましては、市のセキュリティポリシーの基本方針と整合性を図りながら、小中学校の情報資産の管理運営について、基本的な事項を12項目にまとめて定めてものでございます。内容については、今回細かく説明はいたしません、このセキュリティポリシーに従いまして、教師用のパソコン、パソコン教室のパソコンにつきましては、すべてインターネットに接続されていますが、ファイアウォールにより不正侵入防止ですとか、ウイルス対策、フィルタリングの対策を講じているところです。学校におけるネットワーク環境や情報機器の整備については教育委員会が主導的に行って学校に配置していることから、基本方針については教育委員会が定めたところであります。次の美唄市立小中学校等情報セキュリティポリシー対策基準についてであります、これにつきましても、教育委員会が機器を整備していることから、委員会で定めたものです。内容といたしましては、校務情報の分類を行っております。2の2に情報の分類と管理方法というところがあります。ここで学校におきます校務情報を重要度A プライバシー性が非常に高く、情報が漏えいした場合、経済的な損失や精神的な苦痛が非常に高い校務情報をAとしております。重要度Bについては、プライバシー性が高く、情報漏えいした場合、経済的な損失や精神的な苦痛が大きい校務情報。重要度Cについては、配布又は公開されてもよい校務情報のうち、個人情報を含むもの。重要度Dについては、配布又は公開されてもよい校務情報のうち、個人情報を含まないものということで、4つの分類に定めております。これにつきましては、各学校におきまして、この基本方針と対策基準に基づきまして、セキュリティポリシー実施手順というものを定めることになっております。これについては、学校現場で教職員がどのようにセキュリティを行って行くかということ、市教委から具体的な例示をしておりますが、その内容を具体的に記載して各学校の実状に合せて設定することとしておりま

す。実施手順の内容につきましては、先ほど申し上げました重要度Aから重要度Dの分類を学校の中で分類を定めてもらいまして、それによって、機密文書等の取り扱いについて定めており、校長先生の許可で文書閲覧するというようなものですか、サーバーに鍵をかけるとか、そのようなものを具体的に定めたものになります。今現在使われているセキュリティーポリシーを更に高めることは、先生方が文書使いにくくなるので、現在の水準を維持する内容で定めることとしております。これにつきましては、1 学期中にすべての学校で定めることで、現在作業を進めてもらっているところです。以上です。

●高橋委員長 ただいまの件に関して、ご質問ございませんでしょうか。

●各委員 ありません。

●高橋委員長 なければ その他2 美唄市立小中学校等のセキュリティーポリシーの策定については終わります。

次に、その他 3 グリーン・ルネサンス推進事業(田植え)の報告について、説明を求めます。

●西田学務課長補佐 農業体験につきましては、いつも教育委員の皆さまにもご協力いただきまして、ありがとうございます。平成28年度グリーン・ルネサンス推進事業(田植え)の実施状況についてご報告いたします。小学校は、風が強い日や気温の低い日もございましたが、表に記載の日程で市内5校すべて計画通り実施することができました。支援者等につきましては、例年通り、シルバー人材センターやJA峰延青年部のご協力をいただき、また、高校との交流ということで、今年度は東小学校に美唄尚栄高校の生徒さんが参加しています。なお、体験人数については、表に記載の通りとなっております。幼稚園につきましては、アカシヤ幼稚園のみ、天候不順により6月7日に順延にいたしました。それ以外は計画通り実施することができました。この後につきましては、直近で7月に生育観察や生き物観察を予定しております。田植えの実施状況については以上です。

●高橋委員長 ただいまの件について、何かご質問等ありませんか。

●各委員 ありません。

●高橋委員長 なければ、その他 3 グリーン・ルネサンス推進事業(田植え)の報告については終わります。

次に、その他 4 チャレンジデーの結果報告について、説明をお願いします。

●伊藤教育部長 チャレンジデー2016の結果報告でございます。今年度2回目の参加になりましたが、今年度は対戦相手が神奈川県湯河原町というところで、結果としまして参加率は美唄市が42.8%、湯河原町が34.8%で、美唄市は2回目に

して初勝利を得ることができました。美唄市の参加状況につきましては、団体、個人別で申し上げますと、企業・事業所等が 119 件、人数としては 4,140 人、町内会・団体等で 77 団体の 2,033 人、学校等が 20 校等で人数としては 1,958 人、個人の参加が 455 件で 1,870 人、合計しまして 671 組織 10,001 人の参加を得ることができました。当日メニューは記載の通りです。3 の当日聞き取り集計活動については、記載の通り、美唄駅とかスーパー等のお店の前で職員がチラシ等を配り、実際していただくかの確認もして集計も併せて行っております。4 の対戦自治体旗も掲揚については、負けた方が 1 週間、相手のまちの旗を掲揚するというルールになっていますが、昨年は、対戦相手の勝った愛知県の大治町が美唄市の旗もあげてくれたので、今年は美唄市が勝ちましたが相手の湯河原町の旗を掲揚して対応しております。それから、5 の対戦分析としましては、美唄市はイベント・メニュー数 8 メニューとなっておりまして、会場数が 11、特徴は、貯筋体操やウォーキング等の既存活動を中心にしてメニューを組んでおります。湯河原町は 10 メニュー 5 会場で、内容については、美唄市とは大きく変わったところはなかったかと思います。資料の裏面には、事前の横断幕・織での P R の状況の写真と、エール交換を事前に行ないまして、テレビ会議を使った画像を見ながらのエール交換を行っております。当日の様子ですけれども、朝のラジオ体操からはじまりまして、各施設等で取り組みを実施し、それぞれ多くの皆様のご協力をいただき、結果的に初勝利ということに結びつきました。来年以降もこの実績を踏まえて、今年度、議会において、「スポーツ健康都市宣言」も議決いただきましたので、市民総ぐるみでの健康づくり、スポーツ振興に引き続き取り組んでいきたいと考えております。以上です。

●高橋委員長 ただいまの件に関し、何かご質問等ありませんか。

●各委員 ありません。

●高橋委員長 なければ、その他 4 チャレンジデーの結果報告については終わります。

次に、その他 5 スポーツ健康都市宣言 標語の決定について、説明をお願いします。

●伊藤教育部長 スポーツ健康都市宣言 標語の決定についてです。議会に提案した「スポーツ健康都市宣言」の内容に併せて、小中学校、高校からの標語募集を行いました。結果につきましては、資料の裏面ですが、応募総数が 7 点ありまして、小学生から 4 点、中学生から 2 点、高校生から 1 点ありました。関係する委員の皆さんに選考委員となっただきまして、選考した結果、一番下にあります入選作品 7 の美唄聖華高校の生徒さんからの応募が入選作品となり、決定したところです。この入選作品については、ライオンズクラブの方に宣言に関するポスターを作って

いただきまして、昨日、教育委員会に寄贈していただいたのですが、この入選作品の標語もポスターの中に入れていただいて、公共施設等に掲示していくこととしております。以上です。

●高橋委員長 ただいまの件につきまして、ご質問等ございませんか。

●各委員 ありません。

●高橋委員長 なければ、その他5 スポーツ健康都市宣言 標語の決定については終わります。

本日の議事につきましては、以上で終了しますが、事務局からほか何かありませんか。

●伊藤教育部長 事務局からはありません。

●高橋委員長 委員さんから何かありませんか。

●各委員 ありません。

●高橋委員長 なければ、これをもちまして平成28年度第9回美唄市教育委員会議を閉会いたします。ご苦労様でした。

16:45 終了

以上会議の顛末を記載し、その相違無いことを証するためここに署名する。

署名委員 齋藤 実

## 【別紙 1】

## 教 育 長 報 告

自 平成 28 年 5 月 24 日

至 平成 28 年 6 月 28 日

区 分	会 議 等	
5月24日	第 8 回教育委員会議	教育委員室
25日	「学校給食用のお米」の寄贈(JA いわみざわ)	市長応接室
26日	いじめ問題審議会	教育委員室
26日	南空知市町教育長定例会議	ゆにガーデン (由仁町)
27日	美唄市農業体験学習 (5/23～6/7)	各ほ場
31日	美唄市交通安全 3 ゼロ運動推進協議会総会	大会議室
31日	平成 28 年度第 1 回美唄市総合教育会議	市長会議室
31日	平成 28 年度第 1 回指定管理者選定委員会	市長会議室
6月 1日	熊本地震義援金募金活動報告(美唄中)	市長会議室
3日	中学校体育大会(5/27～6/3)	陸上競技場/各中学校
3日	学校職員人事評価面談(～6/10)	教育長室
4日	小学校運動会(～6/11)	養護学校/各小学校
6日	「学校給食用のアスパラ」の寄贈(JA びばい)	教育長室
7日	第 1 回小学校農業体験学習検討委員会	第 4 会議室
10日	「チャリティーコンサート収益金」寄附(美唄吹奏楽団)	教育長室
10日	美唄市特別支援教育連携協議会コーディネーター研修会	大会議室
12日	美唄駐屯地創立 39 周年 第 2 地対艦ミサイル連隊創隊 24 周年記念行事	美唄駐屯地
13日	平成 28 年度北海道教科用図書選定審議会	第 2 水産ビル (札幌市)
14日	平成 28 年第 2 回市議会定例会 (～24 日)	議場ほか
27日	感謝状贈呈式(福中建設(株)/新昌建設(株)/開発工建(株))	市長会議室
27日	感謝状贈呈式 (スモリ塗装)	市長応接室
27日	社会教育委員会議	大会議室
28日	南空知中学校体育大会ソフトテニス競技大会	サン・スポーツランド美唄
28日	臨時空知管内道立学校長・市町教育委員会教育長会議	空知合同庁舎(岩見沢市)

上記のとおり報告する。

平成 28 年 6 月 29 日

美唄市教育委員会

教育長 早 瀬 公 平



【別紙2】

## 5 月 行 事 報 告

教 育 委 員 会

日	曜	行 事	時間	場 所	対 象
24	火				
25	水	チャレンジデー2016	6:30	市内	市民
		第2回定例教頭・主幹教諭会議	9:30	教育委員室	関係者
		キッズ・アスリートスクール②	17:00	総合体育館	市民
26	木	3歳児ブックスタート	13:00	保健センター	市民
27	金	体育祭（美唄中）	9:00	美唄中学校	
		おはなしの会3歳児ブックスタート	10:30	図書館児童室	市民
28	土				
29	日				
30	月				
31	火	体育大会（南美唄中）	9:30	陸上競技場	

## 6 月 行 事 報 告

教 育 委 員 会

日	曜	行 事	時間	場 所	対 象
1	水	第35回道写協美唄支部写真展（～15日）	9:00	郷土史料館	市民
2	木				
3	金	体育大会（峰延中/東中）		中学校/陸上競技場	
4	土				
5	日	運動会（東小/峰延小）		各小学校	
6	月	運動会（茶志内小）		小学校	
7	火				
8	水				
9	木				
10	金				
11	土	おはなしの会3歳児ブックスタート	10:30	図書館児童室	市民
		運動会（中央小/南美唄小）		各小学校	
12	日				
13	月	キッズ・アスリートスクール③	17:00	中央小学校体育館	市民
14	火	キッズ・ダンス教室①	16:00	体育センター	市民
15	水	第3回定例校長・園長会議	9:30	第4会議室	関係者
16	木	なつかしの映画上映会	12:00	郷土史料館	市民
		ブックスタート（7か月児）	13:00	保健センター	市民
17	金				
18	土	おはなしの会3歳児ブックスタート	10:30	図書館児童室	市民
19	日	なつかしの映画上映会	12:00	郷土史料館	市民
		運動会（栄幼稚園）	9:30	栄幼稚園	
20	月	キッズ・アスリートスクール④	17:00	中央小学校体育館	市民
21	火	キッズ・ダンス教室②	16:00	体育センター	市民
22	水	第3回定例教頭・主幹教諭会議	9:30	第4会議室	関係者
23	木	3歳児ブックスタート	13:00	保健センター	市民
24	金	おはなしの会3歳児ブックスタート	10:30	図書館児童室	市民
25	土				
26	日				
27	月				
28	火	キッズ・ダンス教室③	16:00	体育センター	市民

# 7 月 行 事 予 定

教 育 委 員 会

日	曜	行 事	時間	場 所	所 管
1	金	平成28年度郷土史料館企画展「写真と資料で見る炭鉱の変遷」(～8/28)	9:00	郷土史料館	生涯学習課
2	土				
3	日				
4	月				
5	火	学校視察訪問	8:30	各学校	指導室
		キッズ・ダンス教室④	16:00	体育センター	生涯学習課
6	水				
7	木	学校視察訪問	8:30	各学校	指導室
		ブックスタート(7か月児)	13:00	保健センター	図書館
		読み聞かせ	11:30	子育て支援センター	図書館
8	金				
9	土	おはなしの会3歳児ブックスタート	10:30	図書館児童室	図書館
10	日				
11	月	キッズ・アスリートスクール⑤	17:00	総合体育館	生涯学習課
12	火	学校視察訪問	8:30	各学校	指導室
		キッズ・ダンス教室⑤	16:00	体育センター	生涯学習課
13	水	第4回定例校長・園長会議	9:30	第4会議室	指導室
14	木	青少年問題協議会委員・同専門委員合同会議	16:00	大会議室	生涯学習課
15	金	中学校体育大会美唄市壮行会	16:30	大会議室	学務課
16	土	おはなしの会3歳児ブックスタート	10:30	図書館児童室	図書館
17	日	なつかしの映画上映会	12:00	郷土史料館	生涯学習課
18	月				
19	火	キッズ・ダンス教室⑥	16:00	体育センター	生涯学習課
20	水				
21	木	第4回定例教頭・主幹教諭会議	9:30	第4会議室	指導室
		読み聞かせ	11:30	子育て支援センター	図書館
		なつかしの映画上映会	12:00	郷土史料館	生涯学習課
		3歳児ブックスタート	13:00	保健センター	図書館
22	金	おはなしの会3歳児ブックスタート	10:30	図書館児童室	図書館
23	土	夏休み子ども映画会	10:00 13:30	郷土史料館	生涯学習課
24	日				
25	月	平成28年度夏休み工作「万華鏡を作ってみよう」	10:00	図書館一般図書室	図書館
26	火	キッズ・ダンス教室⑦	16:00	体育センター	生涯学習課
27	水	キッズ・アスリートスクール⑥	10:00	温水プール	生涯学習課
		第1回青少年有害環境浄化モニター	17:00	第4会議室	生涯学習課
28	木	キッズ・アスリートスクール⑦	10:00	温水プール	生涯学習課
		ブックスタート(7か月児)	13:00	保健センター	図書館
29	金				
30	土	夏休み子ども映画会	10:00 13:30	郷土史料館	生涯学習課
31	日	郷土史料館企画展関連事業「映像資料上映会」	14:00	郷土史料館視聴覚室	生涯学習課

## 【生涯学習課】

街頭指導 7日(木) 21日(木)

街頭指導(中高一斉) 15日(金)

生徒指導交流会 19日(火)

列車添乗 13日(水)

少年の主張(沼田町) 12日(火) 13:00～16:00

## 【生涯学習課サテライト・キャンパス推進室】

・講座～まちづくりを担う人材養成講座1講座3回 市民教養講座1講座3回

・協働事業～オオタニアートキャラバン 20日(水) : 東小学校

【別紙3】

# 平成28年第2回市議会定例会

## 1 日程

月 日	曜日	会議別	事 項
6月14日	火	本会議	会期決定、市政報告、教育行政報告、各議案上程
6月15日・16日	水・木	休 会	議案審査
6月17日	金	本会議	一般質問
6月18日・19日	土・日	休 会	
6月20日	月	本会議	一般質問
6月21日	火	休 会	常任委員会
6月22日	水	休 会	予算審査特別委員会
6月23日	木	休 会	地域医療体制等調査特別委員会
6月24日	金	本会議	委員長報告、意見書案等上程

## 2 一般質問

順序	会派	質問者	質問要旨	質問日
1	公正クラブ	川上 美樹議員	1 福祉行政について 2 教育行政について<教育長答弁> (1)北海道教育委員会指定の事業について	6月17日
2	日本共産党議員団	吉岡建二郎議員	1 自衛隊駐屯地について 2 市内のバス通りの整備について	
3	みずほ議員会	楠 徹也議員	1 農業行政について 2 防災行政について	
4	無会派	森川 明議員	1 観光行政について 2 道路行政について 3 農業行政について 4 教育行政について<教育長答弁> (1)教科書謝礼問題について (2)体力テストの取組みについて (3)児童、生徒の肥満対策について	
5	みずほ議員会	谷村 知重議員	1 地方公会計について 2 農業行政について	6月20日
6	公正クラブ	松山 教宗議員	1 情報化推進について 2 地方創生について 3 道道美咲富良野線沿線の観光振興について (2)サイクリングの活性化について<教育長答弁> 4 福祉行政について	
7	日本共産党議員団	吉岡 文子議員	1 広報紙について 2 保育行政について 3 学童保育について<教育長答弁> (1)各施設の状況について	
8	公正クラブ	土井 敏興議員	1 農業行政について 2 交通行政について	

## 3 教育委員会関連案件

- ・財産購入の件（小中学校コンピュータ機器）
- ・スポーツ健康都市宣言の件
- ・補正予算（市民会館大ホール改修費）

平成 28 年 第 2 回 定例会 一般質問

川上 美樹 議員  
教育委員会学務課

件 名           2     教育行政について

中項目       (1)    北海道教育委員会指定の事業について

質問内容

大綱 2 点目につきましては、教育行政について教育長にお伺いします。

1 点目ですが、北海道教育委員会指定事業についてです。現在、本市の幼稚園、小中学校では、4 つの指定事業が行なわれております。

一つ目に、「地域の学力向上支援事業」が、本市の小学校にて実施されており、一層の学力向上が望まれる地域や学校に対し集中的な支援を行う事により、当該地域や学校の学力向上を図ると共に、その成果を普及し、北海道の児童生徒の学力向上に役立てる事を目的に、行われている所と伺っております。

二つ目に、「発達障がい支援成果普及事業」が、本市の三つの学校で実施されており、北海道の全ての教員の、発達障がいに関する専門性の向上を図り、発達障がいのある子供やその保護者への早期からの教育相談や支援体制の充実を図るため、この取り組みの成果を広く道内に普及していく事を目的にしている所と伺っております。

三つ目に、「体育授業改善テクニカルサポート事業」が、本市の小学校にて実施されており、北海道の児童生徒の体力状況が全国平均に比べ、大きく下回る状況が継続していること、また体育授業を通

して「できなかったことが、できるようになる」と、捉えている児童生徒が少ないという現状から喫緊の課題となっており、これをふまえ、体力向上にむけた授業改善や授業以外での取り組みの充実に向けた実践研究が行われている所と伺っております。

四つ目に、「いじめ未然防止モデルプログラム事業」が、本市の小学校にて実施されており、いじめの未然防止に向け、予防的な生徒指導の考え方に立った取り組みを継続的に推進し、いじめが起こりにくい「居場所づくり」「絆づくり」「環境作り」により、児童生徒が安心して学べる環境を提供する取り組みを実践している所かと思えます。

これらの4つの指定事業が本市において行われている事は今後の、本市の教育環境の向上に向け、大変意義のあることであり、子供をもつ保護者にとって本市で子供を育てて良かった、また本市での教育は他市に比べて大変充実していると実感して頂けるために、本事業で得た実践経験等を有効に活用していくべきと考えます。

そこで、次の2点について伺います。

◇まず一つ目として、これらの4つの事業の実践内容とその経過について

◇次に、今までの行ってきた事業の中での成果と、見えてきた課題と、その対応策について、伺います。

## 答弁内容

（美唄市が北海道教育委員会の指定を受けて実施している事業について）であります。

① はじめに、各事業の活動内容と経過について申し上げますと、

1点目の「地域の学力向上支援事業」につきましては、東小学校において、「全国学力・学習状況調査の自己採点による早期からの課題把握や、分析ツールの効果的な活用」、「全校で行う学習規律や生活規律の徹底」などの内容について取り組んでおります。

経過といたしましては、平成27年度から2年間の指定を受けて

おりまして、昨年度は、校内研究や指導方法等の見直しを図ったところであります。今年度は、それらの実践研究を取りまとめ、その成果を学力向上に生かしていくこととしております。

2点目の「発達障がい支援モデル事業」につきましては、栄幼稚園、中央小学校、美唄中学校の1園2校がモデル校となり、通常の学級に在籍する発達障がい等のある児童生徒の自立を支援するため、「障がいの特性の理解や指導の在り方に関する校内研修の実施」、「外部から専門の講師を複数回招聘して行う研修会の実施」などについて、取り組んでまいりました。

経過といたしましては、平成26年度から3年間の指定を受けており、今年度につきましては、これまで2年間の研究成果を広く全道に普及することを重点としておりまして、事業名も「発達障がい成果普及事業」と改められております。

3点目の「体育授業改善テクニカルサポート事業」につきましては、茶志内小学校において、北海道教育大学岩見沢校の教授に指導を仰ぎながら、「新体力テストの科学的な分析や、運動が苦手な児童への効果的な支援の工夫」、「体育の授業以外での運動の習慣化や、冬における運動プログラムの工夫」などの内容について、取り組んでいるところであります。

経過といたしましては、平成27年度から2年間の指定を受けており、今年度は、一年次の取組みについて分析し、その結果をもとに、体力の向上に成果を上げている事例を取り上げながら実践検証に取り組んでいるところであります。

4点目の「いじめ未然防止モデルプログラム事業」につきましては、峰延小学校において、「子ども理解支援ツール『ほっと』」などを活用した学校課題の明確化や、実践に基づくモデルプログラムの作成、「各種研修会への参加及び研究実践発表」などについて取り組んでおります。

経過といたしましては、平成26年度から3年間の指定を受けておりまして、一年次に「いじめ未然防止モデルプログラム」を作成

し、二年次以降につきましては、プログラムの工夫・改善に取り組んでいるところであります。

② 次に、事業の成果と課題、対応策について申し上げます。

指定事業に取り組んでいる幼稚園と小中学校におきましては、これまで積み上げてきた実践・検証・改善を通して、「実践プログラム」や「実践事例集」などの成果物を取りまとめるとともに、各学校等における学力・体力の向上、特別支援教育の充実や豊かな心の育成について、着実な成果を上げてきております。

このことにつきましては、園長や校長を中心とした教職員の協働体制の中で、真摯に研究に取り組んできた結果であると感じており、今後も、落ち着いた学習環境の中で、児童生徒に「生きる力」を育んでいただくよう期待しているところであります。

課題につきましては、全ての事業が今年度をもって終了することから、指定を受けてきた幼稚園と小中学校におきましては、次年度に向けて自校の実践プランを作成するなどして、幼児児童生徒への確実な定着を図るとともに、その研究成果について、市内全ての学校等に普及していくことが上げられます。

その対応策として、教育委員会といたしましても、校内研修の充実や公開研究指定校事業の実施、ＩＣＴ研修やカウンセリング研修などの専門研修等を通じて、指定事業の成果普及に努めてまいります。

この他、今年度、新たに「ほっかいどう子ども民俗芸能振興事業」にも取り組むこととなっており、「峰延獅子舞」の活動を通して、本市の伝統や文化を学び、伝承してまいりたいと考えております。

「教育は人なり」と申しますが、子どもに「生きる力」を育むためには、興味・関心をもって主体的に学ぶ環境と、教職員の弛まぬ自己研鑽が欠かせないと考えております。

このことから、引き続き、教員としての使命感や専門的知識、実践的指導力等に関する資質や能力の養成に努めてまいります。

## 平成 28 年 第 2 回 定例会 一般質問

森川 明議員  
教育委員会学務課

件 名            4     教育行政について

中項目          (1)    教科書謝礼問題について

### 質問内容

- ① 市の実態
- ② 北海道における謝礼を受けていた校長、教頭など管理職員の数、一般職・退職者の数、処分の状況
- ③ 北海道においては、教科書採択に影響がなかったとの判断をどのように受け止めているか。
- ④ 北海道における調査の結果、教育者としてモラルの欠如が浮き彫りになった。どう考えているか。

### 答弁内容

（検定中の教科書の閲覧について）であります、

- ①本年 3 月に公表された北海道教育委員会による調査の結果、本市では、教科書会社から金銭を受領した者は 2 名おり、受け取った金銭については、2 名ともに教科書会社に返還しております。
- ②次に、北海道教育委員会が行った処分の状況についてであります、報道等によりますと、本年 3 月 30 日付けで、教頭 1 人を 1 か月 10 分の 1 の減給、校長ら 5 人を戒告の懲戒処分とし、145 人を訓戒、104 人を所属長指導としております。
- ③次に、教科書採択結果への影響についてであります、北海道教



育委員会の調査結果では、教科書を採択する際、特定の教科書を推薦するような説明や発言はなく、採択に影響を及ぼした形跡は認められないことを確認したとしております。

④次に、教員の認識ついてであります。教科書会社から謝礼を受け取るという行為は、地方公務員法で禁じられている信用失墜行為に当たる可能性や服務規律に抵触することになり、懲戒処分の対象となることを教育公務員として認識していなければならないことは、申し上げるまでもありませんが、この基本的な認識が不足していたと痛感しております。

教科書会社側の問題もあるものの、教員一人一人が教育公務員としての自覚を一層深めなければならないと考えております。

北海道教育委員会では、調査結果を踏まえ、教科書採択が公平かつ適正に実施されるよう、その仕組み等について周知徹底するため、啓発資料を作成・配付することとしております。

市教育委員会といたしましても、各学校で、職場研修を実施し、認識を深めていただくよう指導してまいりたいと考えております。

## 平成 28 年 第 2 回 定例会 一般質問

### 再質問

森川 明議員

教育委員会学務課

件 名            4     教育行政について

中項目          (1)    教科書謝礼問題について

### 質問内容

市の 2 名の該当者、大変残念に思う。

任命権者、道教育長の処分状況、懲戒処分が少なく訓告、校長ら所属長による指導措置は軽すぎないか。

今回の謝礼問題について、市議会定例会の場で詳細な質問があった点を道教委、空知教育局に伝えてほしい。

### 答弁内容

（北海道教育委員会が行った処分状況が、軽すぎないかというお尋ねについて）であります、

一方では、それぞれ各学校における実践家であるため、そういった先生方が自信を失わないように、あるいは教科書研究は常に行われているものありますので、そういった研究活動を停滞しないように配慮しなければならないことも事実であります。そういった意味で道教委の方では、法には触れる行為ではあるけれども、結論としてこういう処分に落ちつたのではないかと私は推測しております。このことにつきまして、議員からご要望のありましたということは、機会をみてお伝えしてまいりたいと考えております。

平成 28 年 第 2 回 定例会 一般質問

森川 明議員  
教育委員会学務課

件 名            4     教育行政について

中項目          (2)    体力テストの取組みについて

質問内容

小学校 5 年生、中学校 2 年生の全国体力テストの結果が公表され、空知管内は全道を下回り、市の実態も全道と比較すると「ほぼ同様」の結果となった。

体力や運動能力の向上は、家庭学習における生活習慣の定着が欠かせない訳で、特に特色ある学校づくりについて次の点を伺う。

① 1 校 1 実践の具体的な内容

答弁内容

（体力向上に向けた 1 校 1 実践の取組みについて）であります、小中学校においては、子どもたちの体力・運動能力の状況を的確に把握、分析し、学校としての体力・運動能力向上のための方策を計画するとともに、学校全体としての取組みを進めていくことが必要であります。

このことから、各校においては、体力向上や運動習慣の定着等に向けて、「1 校 1 実践」と称して、自校の特色を生かした創意工夫ある実践に取り組んでいるところであります。

本市の小中学校で実践している具体的な内容を申しますと、小学校では、「体育の授業での縄跳びや持久走の取組み」、「休み時間

での全校遊びやパークゴルフ」などがあります。また、中学校では、保健体育の授業において、新体力テストの項目やエアロビクスを取り入れた運動などを行うとともに、部活動への積極的な加入についても呼びかけているところであります。

日常的に体を動かす習慣づくりについては、学校だけで育まれるものではないことから、食事や睡眠などのよりよい生活習慣の定着に向け、家庭への啓発を継続してまいります。

## 平成 28 年 第 2 回 定例会 一般質問

森川 明議員  
教育委員会学務課

件 名            4     教育行政について

中項目           (3)    児童、生徒の肥満対策について

### 質問内容

文科省は、学校保健統計調査で、平成 27 年度、5～17 歳のすべての年齢で、北海道の肥満傾向にある割合が 2 年連続して全国平均を上回っていたと公表した。

道産子は依然として、ぽっちゃり超えの実態にあり、特に雪による運動不足が肥満になりがちで、運動習慣を身につける取組みが必要と思われる。

釧路市は、北海道 35 市で初めて予防の健康診断「キッズ健診」を札幌医大の協力で行い肥満を抑制する狙いという。

- ①市の児童、生徒の肥満状況と対策
- ②学校保健統計調査の内容について
- ③大学の協力による「キッズ健診」等検討する考えはないか。

### 答弁内容

（市内小中学校の児童生徒に係る肥満度に関する傾向と、その対策について）であります、

- ①はじめに、本市の状況につきましては、小学校 5 年生と中学校 2 年生を対象に行う「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」において、肥満に関する調査を行っておりますので、その調査結果につい

て、平成27年度の状況を全国との比較で申し上げますと、小学校につきましては、男女とも、全国との比較における肥満傾向は高い状況となっております。中学校につきましては、男女とも、全国と「ほぼ同様」の状況となっております。

②次に、学校保健統計調査についてであります。この調査は、学校における児童生徒等の発育及び健康の状態を明らかにすることを目的とし、毎年、実施されており、調査の対象は、幼稚園から高等学校までで、各都道府県の児童生徒数や学校数に応じ、抽出により調査実施校を決定しています。

調査事項としましては、身長、体重の発育状態や栄養状態、視力、聴力などの健康状態に関する調査となっております。

この中で、肥満傾向についての分析が行われており、平成27年度の調査結果では、男子については9歳及び10歳、女子については8歳、12歳及び16歳で肥満傾向が増加しております。

③次に、「キッズ健診」についてであります。新聞報道などによりますと、釧路市では今年度から札幌医科大学との地域医療教育などで連携協定を締結し、小学校の5・6年生を対象とした生活習慣病を予防するための血液、血圧検査と札幌医科大学の医師による診察を実施するほか、検査結果が判明してから家族ぐるみで数値を確認してもらい、必要な保健指導を行う予定とのことです。

「キッズ健診」の実施につきましては、検討の予定はありませんが、本市の児童生徒の状況においても、朝食の欠食や学習の基盤となる望ましい食習慣の定着などに課題がみられる状況にありますので、正しい生活習慣と運動習慣を身につけることや食育の取組みを家庭との連携による学校全体での取組みとして継続していく予定であります。

平成 28 年 第 2 回 定例会 一般質問

再質問

森川 明議員

教育委員会学務課

件 名           4     教育行政について

中項目       (3)    児童、生徒の肥満対策について

質問内容

道教委の学校保健統計調査、毎年実施で全校実施と思われたが、抽出調査とのこと、市教委所管で実施された場合、道教委から分析結果等結果報告が全くないのはおかしい、どのように考えているか。

答弁内容

（学校保健統計調査について ）であります、調査の実施は、文部科学省から、あらかじめ指定する学校へ調査票が送られ、北海道では、道内抽出分を集約して文部科学省にデータを送ることになっております。

調査結果につきましては、学校保健統計調査規則に基づき、毎年、「学校保健統計速報」及び「学校保健統計」において公表されているほか、文部科学省及び政府統計の総合窓口のホームページにおいても公表されております。

なお、北海道分の調査結果については、北海道のホームページでも公表されております。

平成 28 年 第 2 回 定例会 一般質問

松山 教宗 議員

教育委員会スポーツ振興課

件 名        3     道道美唄富良野線沿線の観光振興について

中項目       (2)   サイクリングの活性化について

質問内容

北海道はサイクルツーリズムの波に乗り、新聞報道などでも取り上げられるなど、サイクリングの機運が高まっています。

市内では、今シーズン個人または複数で走るサイクリストや家族でサイクリングを楽しむ光景も目にし、サイクリング人口が増えているように感じます。

本市にインバウンドやサイクルツーリズムを呼び込むだけでなく、市民が一緒になり、ファンを拡大しつつ、サイクリングへの市民の理解や喚起、醸成とともに取組みや仕掛けが必要であると考えますので教育長の考え方を伺います。

答弁内容

(サイクリングの活性化について ) であります、

これまで、教育委員会では、美唄サイクリングクラブのご協力を得ながら、ファミリーサイクリング in 美唄を毎年実施してきております。

その目的といたしましては、日常生活の中に手軽なスポーツを取り入れ、健康は自分で作り、自分で守るという意欲を高めるとともに、サイクリングを通じた交通安全に対する意識の向上と親睦交流を深めることとしているところであり、本年度で 23 回目を迎えます。

今ほど、市長からの答弁にありましたとおり、サイクリングの普及は、サイクルツーリズムを通じた国内外からの観光客誘致による観光振興の



可能性があるほか、市内においては、子どもから高齢者まで多くの市民が取り組むことができ、スポーツの振興や市民の健康増進につながるものと認識しております。

今後も引き続き、ファミリーサイクリング in 美唄を実施し、サイクリングの楽しさを実感できる機会をつくるとともに、交通公園での自転車講習会の開催による交通ルールを学ぶ場を継続して設けてまいりたいと考えております。

また、子どもサイクリング体験会や各種大会の開催など、サイクリング関係団体のご協力を得ながら検討してまいります。

なお、観光振興等に向けましては、市長部局と連携し、サイクリングに対する理解の拡大や気運の醸成を図りながら、広域的なツーリングを視野に入れた観光客の受け入れや市民との交流など、まちの活性化につながるよう取り組んでまいりたいと考えています。

平成 28 年 第 2 回 定例会 一般質問

吉岡 文子 議員  
教育委員会生涯学習課

件 名            3     学童保育について

中項目          (1)    各施設の状況について

質問内容

学童保育（放課後児童施設）の状況について、次の点を伺います。

1. 各施設の定員と利用者数、指導員数について
2. 施設における事故について
3. 指導員の研修について
4. 具合が悪くなった児童の対応について

答弁内容

（放課後児童施設の状況について）であります、  
はじめに、本年 5 月末現在の各放課後児童施設での定員と利用者数、並びに指導員数につきましては、  
中央小学校区では、定員 70 名に対し、82 名が利用し、指導員は、常勤職員 5 名、代替職員 2 名、  
東小学校区では、定員 60 名に対し、56 名が利用し、指導員は、常勤職員 6 名、代替職員 1 名、  
南美唄小学校区では、定員 30 名に対し、17 名が利用し、指導員は、常勤職員 2 名、代替職員 1 名、  
峰延小学校区では、定員 30 名に対し、7 名が利用し、指導員は、常勤職員及び代替職員それぞれ 1 名、

茶志内小学校区では、定員１５名に対し、７名が利用し、指導員は、常勤職員及び代替職員それぞれ１名となっております。

このうち障がいのある子どもは、中央小学校区に６名、東小学校区に２名が利用しており、そのほかはありません。

中央小学校区では、定員よりも１２名多く受け入れをしておりますが、そのほかの施設の代替職員を交代で配置するなど、利用人数の多い曜日などを補い、対応しているところです。

次に、施設における事故についてであります。

平成２７年度は、利用する子ども同士のけんかで、切り傷や打撲により２件通院したという報告がありましたが、いずれも間もなく回復し大事には至っておりません。

今年度は、現在まで事故等の報告はありませんが、今後とも子どもたちの行動に気を配りながら見守っていかなければならないと考えております。

次に、指導員の研修についてであります。

平成２７年度は、北海道教育委員会や全国学童保育連絡協議会などが主催する研修会や、発達障がい支援に関する研修会など５件に、延べ３４名の指導員を派遣し、職員の資質向上に努めております。

各施設の指導員は、個々の子どもの様子に合わせて声掛けや見守りを行っており、その意識は非常に高いものと感じております。

今後とも、現場の職員と一丸となって、一日一日成長する子どもたちを支え続けてまいりたいと考えております。

次に、具合が悪くなった児童への対応についてであります。

放課後児童施設を利用する子どもが施設内で具合が悪くなった場合、すぐに保護者に連絡を取り、迎えに来ていただくこととしており、迎えに来るまでの間、中央小学校区、東小学校区においては、別の部屋で見守りしております。

南美唄小学校区では、今年度部屋の一部を間仕切りすることとしており、そのほかの2施設では、少人数であるため、同じ部屋で他の子どもたちと距離を置いて見守っているところであります。

施設の広さや部屋の数など、制約される点がありますが、安全面に配慮しながら、子どもたちが放課後に安心して過ごせる生活の場として、環境を整えるため、今後も、施設内の使用状況など指導員と情報交換を密にしていまいりたいと考えております。

平成 28 年 第 2 回 定例会 一般質問

再質問

吉岡 文子 議員  
教育委員会生涯学習課

件 名            3     学童保育について

中項目        (1)   各施設の状況について

質問内容

定数が少人数である放課後児童施設における指導員を常勤 1 名から複数体制にできないのか

答弁内容

（少人数の放課後児童施設における指導員について）であります  
が、

現在、常勤 1 名体制で運営している施設は、峰延小学校区と茶志内小学校区の 2 施設で、定員は、それぞれ 30 名、15 名に対して、実際の利用者数は 4 名から 7 名で推移していることから、常勤 1 名の配置としているところでございます。

指導に当たりましては、計画的な日課の設定や指導内容の工夫により 1 名で対応可能となっており、引き続き、指導内容の工夫に努めてまいりたいと考えております。

また、玄関の施錠などの安全面においても配慮していきたいと考えております。